※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 408 |
|---|---|

# 令和５年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 日本史探究 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「高等学校　日本史探究」（清水書院） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・プリントを使用して学習を行う。プリントは学習内容ごとに分かれており、学習内容が終わった時点で振り返りプリントと一緒に適宜回収・評価を行う。
・学習内容ごとに課題を設定し、課題に取り組むことで評価を行う。
・歴史的事象などの諸資料を提示して生徒の興味関心を引くとともに、資料を基に自分の意見を考えたり、考察したりできるように問いかけを行う。
・歴史的事項と現代社会がつながることに気付かせる。

## ２　学習の到達目標

・考察・選択・判断のための手掛かりとなる事実・概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
・我が国の歴史の展開に関する諸事象について事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、時期、推移、比較、相互の関連を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
・我が国の歴史の展開に関する諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決することに努める。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 我が国の歴史の展開に関する諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解しているとともに、調査や諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効率的に調べまとめている。 | 我が国の歴史の展開に関する事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し、その解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。 | 我が国の歴史の展開に関する諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 黎明期の日本列島と歴史的環境 | ・黎明期の日本列島の歴史的環境と縄文・弥生時代との関連性を理解する。 | a:黎明期の日本列島の特徴や縄文・弥生時代の違いなどを理解する。<br>b:当時の日本人の生活の様子などを諸史料から考察する。<br>c:黎明期の日本史について、見通しを持って主体的に追求している。 | 定期考査<br>ワークシート | 振り返りシート | 授業プリント<br>行動観察 |
| | 古代国家の形成と東アジア | ・倭国、ヤマト政権と東アジア世界の関連性を理解する。 | a:倭国、ヤマト政権と東アジア世界の関連性などを理解する。<br>b:当時の東アジア世界の様子などを諸史料から考察する。<br>c:当時の東アジア世界について、見通しを持って主体的に追求している。 | 定期考査<br>ワークシート | 振り返りシート | 授業プリント<br>行動観察 |
| | 古代国家の推移と社会の変化 | ・我が国における古代国家の推移と社会の変化について理解する。 | a:律令政治の再建や崩壊の予兆などを理解する。<br>b:当時の国内の社会構造の変化などを諸史料から考察する。<br>c:我が国における律令国家の推移について、見通しを持って主体的に追求している。 | 定期考査<br>ワークシート | 振り返りシート | 授業プリント<br>行動観察 |
| 2学期 | 中世への転換と武家政権の成立 | ・中世への社会的転換と武家政権の成立過程について理解する。 | a:中世社会の成立と武家政権の特徴などを理解する。<br>b:武家政権の特徴と政策面などを諸史料から考察する。<br>c:我が国における中世社会の始まりについて、見通しを持って主体的に追求している。 | 定期考査<br>ワークシート | 振り返りシート | 授業プリント<br>行動観察 |
| | 武家政権の展開と変容 | ・武家政権の展開の様子と東アジア世界との関わりによる変容について理解する。 | a:鎌倉幕府から南北朝期までの事象などを理解する。<br>b:武家政権の展開と変容の具体例を諸史料から考察する。<br>c:東アジア世界の変容について、見通しを持って主体的に追求している。 | 定期考査<br>ワークシート | 振り返りシート | 授業プリント<br>行動観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 中世から近世への過渡期 | ・中世から近世に至る過渡期で発生した諸事象を理解する。 | a:建武政権の失敗から室町幕府滅亡までの諸事象などを理解する。<br>b:近世の到来について諸史料からその理由を考察する。<br>c:中世の終焉について見通しを持って主体的に追求している。 | 定期考査<br>ワークシート | 振り返りシート | 授業プリント<br>行動観察 |
| 3学期 | 近世への転換と歴史的環境 | ・織豊政権から江戸幕府までの諸事象について理解する。 | a:織豊政権の特徴や江戸幕府への継続性などを理解する。<br>b:織豊政権と江戸幕府の政策について諸史料からその必要性を考察する。<br>c:近世初頭全般について見通しを持って主体的に追求している。 | 定期考査<br>ワークシート | 振り返りシート | 授業プリント<br>行動観察 |
| | 幕藩体制の成立と社会展開 | ・幕藩体制の内容や社会展開について具体的な諸事象を理解する。 | a:幕藩体制の諸政策などを理解する。<br>b:幕藩体制の諸政策について、社会状況とも関連付けて諸史料からその必要性を考察する。<br>c:幕藩体制安定の理由について見通しを持って主体的に追求している。 | 定期考査<br>ワークシート | 振り返りシート | 授業プリント<br>行動観察 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度